

# 令和8年度 一関市立室根小学校 職員働き方改革アクションプラン

～ 職員の心身の健康が子どもの確かな成長につながると信じて ～

室根小学校では、「岩手県教職員働き方改革プラン」に基づき、以下の取組により、「学校における働き方改革」を推進します。

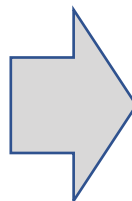
## 1 現 状

【教職員の勤務状況】 令和7年4月実態

- ① 月45時間以上の残業者数 (5人)
- ② 月80時間以上の残業者 (0人)
- ③ 在校等時刻が午後8時を超えたのべ教職員数 (2人)
- ④ 所属教職員の月平均残業時間を報告(43時間)

【働き方改革を進めるうえでの課題】

- ・月45時間以上の残業者の負担を軽減する手立ての明確化
- ・業務の効率化や平準化をさらに推進していくこと
- ・安全衛生委員会を十分に機能させること



## 2 目 標 ・ 目 指 す 姿

【R8年度目標】

- ・業務の効率化を図り、ライフ・ワーク・バランスを意識した教職員の笑顔溢れる温かな職場環境の確立を推進する。
- 最終退勤時刻目標
  - ・教職員はできるだけ残業を減らし、最終退勤時刻の目標を **19時** に設定し取り組む
- 学校における業務改善の推進目標
  - ・安全衛生委員会等での協議を踏まえ、速やかに職場環境の整備に取り組む。
- 教職員のライフ・ワーク・バランスを意識した働き方改革の推進目標
  - ・月平均残業時間を前年度比 **10%以上削減 (月5時間程度)**
  - ・年次休暇等の積極的な取得の呼びかけと **休暇取得率の10%増 (年1～2日)**

## 3 目標・目指す姿を達成していくための具体的取組内容

○教職員の健康管理	○学校における業務改善の推進	○学校及び教員が担う業務の明確化・適正化の推進
<ul style="list-style-type: none"><li>・職員の勤務状況を把握するとともに、年間2回、全職員との面談を行い、職員の心身の健康状況等を共有し適切な指導や支援を行う。</li><li>・定期健康診断結果等を踏まえ、個々に定期通院や診療等の健康維持を推進する。</li><li>・休暇を取得する際の支援体制を明確にし、長期休業中等を含め、年次休暇の取得を推進する。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・安全衛生委員会等で業務改善について協議し、教職員の健康保持増進と職場環境の整備を図る。</li><li>・校務支援システムの積極的な活用、事務のデータ化、クラウド化により、業務の効率化を図る。</li><li>・日常業務や学校行事等を精選する。</li><li>・家庭への文書、連絡等は、「まなびポケット」の利用を基本とする。</li><li>・時間外電話対応終了時刻：<b>18時～7時30分</b>を決定・発信する。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・地域コーディネーター設置校の利点を活かし、地域人材の活用による業務負担軽減を推進する。</li><li>・学校運営支援協議会の機能を活かし、PTAや地域の協力を得ながら、教職員の業務の明確化と適正化を推進する。(地域行事・PTA業務等の役割分担、配付文書のメール送信等)</li><li>・<b>作品応募</b>については、発達段階や授業のねらいの視点から参加の有無について検討する。(可能な限り希望者のみ参加とする。)</li></ul>

令和8年4月1日 一関市立室根小学校 校長 金野 敬之